

徳島県鳴門総合運動公園野球場整備基本計画の概要について

1 基本計画策定の目的

- ・建設から48年が経過し、雨漏りやクラックなど老朽化が進行している
- ・ユニバーサルデザインへの対応や諸室の空調整備など現代に応じた機能強化が必要



これら課題に対応し、今後も長きにわたって本県・野球界の発展に貢献する施設として在り続けるために必要な整備を行うことを目的として策定。

2 コンセプト

県民、誰もが安心、快適に利用でき、夢と希望あふれる球場

- ・「安全な」施設であり、誰もが「安心して利用」することができること
- ・「現代のニーズに応じた」施設であり、全ての利用者が「利用しやすい」こと
- ・「よりグレードの高い」施設であり、県民に「夢と希望」をもたらすこと

3 鳴門総合運動公園野球場の位置づけ

- ・徳島県内では最も規模が大きく、これまでも「プロ野球・公式戦」や「高校野球の主要大会」などが開催されてきた。
- ・今後も当球場が、本県野球界の中心地として、多くの利用者に愛される球場となることが望ましい。

4 整備方針

内野スタンドの「全面改築」

（ 今後も当面活用が見込まれる「外野スタンド」や「照明設備」については、引き続き「最大限活用」する。 ）

5 施設計画

(1) 概要

公認野球規則等で定める施設基準に合致し、「プロ野球開催」に対応する設備・機能を備えた野球場とする。

〔グラウンド：両翼99.1m，中堅122m（公認野球規則：既存施設にて合致）
照明設備：内野2,000lux，外野1,200lux（旧JIS規格：既存施設にて合致）〕

(2) 収容人数

20,000人程度（内野：約14,000人，外野：約6,000人）

(3) 選手等利用エリア

ダグアウト，監督室，コーチ室，更衣室，シャワー室，選手用トイレ，屋内練習場，投球練習場，素振りスペースなど

(4) 大会関係者等利用エリア

運営本部室，放送記録室，記者室，役員室，審判員室，審判員控室，会議室，チケット売り場など

(5) 観客席エリア（ユニバーサルデザイン対応）

多機能トイレ，多目的室，車いす席，記録室，貴賓室，放送室，**観客スタンドへの屋根**など

6 今後の課題

- ・内野スタンド改築に伴う利用制限
- ・**観客スタンドへの屋根設置の範囲**
- ・スコアボードへの「大型映像装置」機能の付与
- ・駐車場に関する課題への対応